

「みよしふるさとランチの日」取組 令和8年6月 (テーマ食材：アスパラガス)					
調理場名	実施日	献立	三次産食材	実施内容	課題
三次学校給食センター	6.19	- もち麦ごはん - 鶏肉の照り焼き - アスパラガスのおかか和え - 豆腐のみそ汁 - 牛乳 	- 米 - もち麦 - アスパラガス - たまねぎ - キャベツ - 小松菜 - みそ	- 当日の献立に三次産の「アスパラガス」を使用した「アスパラガスのおかか和え」を提供した。(使用量 54 kg) - アスパラガス以外にも、三次産の米・もち麦を「もち麦ごはん」に、キャベツを「アスパラガスのおかか和え」に、たまねぎ・小松菜・みそを「豆腐のみそ汁」に使用した。 - 三次学校給食センターから受配校(小学校11校・中学校2校)に対しオンラインによる食育朝会で「アスパラガス」について紹介・指導をした。 「食育だより」と給食放送「給食のおはなし」で、みよしふるさとランチの日やテーマ食材である「アスパラガス」の紹介をし、各学校へ配布した。 - みよしふるさとランチの日の掲示資料を受配校へ配付した。(三次市食育推進連絡会議作成) - 当日開催した給食センターの試食会で、参加者へみよしふるさとランチの日及びその取組について紹介した。	ICTを活用した食育朝会の取組を行い、働きかけることができてよかった。今後も引き続きICTを活用していきたい。
作木調理場	6.19	- 三次産アスパラのペペロンチーノ - マセドアンカレーサラダ - 手作りあじさいゼリー - 牛乳 	- アスパラガス - じゃがいも - たまねぎ - きゅうり	- ふるさとランチの日について、「給食だより」で案内した。 - 生産者に「アスパラガスの栽培で難しい点や大変なこと、うれしかったこと、子どもたちへのメッセージ」などをインタビューし、食育資料や動画作成に活用した。 - アスパラガスに関する視聴動画(作木版)を作成し、給食時間に各配送校で視聴した。 	- 生産者の協力のもと、畑の様子や栽培への思い、生産の工夫などについて十分に取材を行い、その内容を活用して「みよしふるさとランチ」の取組を実施することができた。 - 献立は、野菜が苦手な児童・生徒にも食べやすく、アスパラガス本来のおいしさを味わえるよう、シンプルな味付けとした。また、切り方や調理方法の違いによる食感の変化を感じられるよう工夫した。当日は、児童から「今まで食べたアスパラの中で一番おいしい!」「初めてアスパラを食べたけど、甘いね。」といった感想が聞かれた。また、普段は野菜が苦手な児童も完食するなど、残菜のない給食となり、地場産物への関心を高める機会となった。 

布野調理場	6.19	・アスパラピラフ ・アスパラ入りゴロゴロスープ ・アスパラとこまつなの 手作りマドレーヌ ・牛乳 	・米 ・アスパラガス	・献立すべてに布野町産のアスパラガスを使用した。 ・今回は三次市の食育推進事業も一緒に行われたことを「給食だより」「給食のお話」で児童・生徒に周知した。 ・アスパラガスの資料を配付し、保護者へも周知をした。 ・当日は掲示板にアスパラガスのクイズを掲示した。  	・アスパラガス以外の布野町産の食材を使用できなかったのが、とても残念だった。 ・個人農家へ声掛けをしたが、地元野菜の納品が難しかった。 ・小学校では、アスパラガスを栽培している学年があるので、子どもたちが栽培しているアスパラガスを使用できるように、担任と連携を取りたいと思う。
吉舎調理場	6.19	・アスパラチャーハン ・アスパラ入りポテトサラダ ・ビーフンスープ ・牛乳 	・米 ・にんじん ・たまねぎ ・アスパラガス ・牛乳（広島県産）	・吉舎中学校では1年生3年生のクラスでアスパラガスについて資料を用いて指導を行った。 ・みらさか小学校では生産者（6名）を招いて5年生のクラスと一緒に喫食し、交流時間を確保した。 ・吉舎小学校では指導資料を活用し、担任が各学級で指導を行った。 ・給食献立表へみよしふるさとランチの日について記載し、日時や食材について周知した。 ・みよしふるさとランチの日に関する給食放送用資料を作成し、各学校へ配付した。 ・職員会議でふるさとランチの日について周知した。 	・生産者とのつながりを今後も深め、学校、家庭、地域が一体となって食育を推進していきたい。 

三和小学校	6.19		- 作成された掲示物を掲示し、児童へ周知を行った。 - 当日は、オンライン食育朝会に参加し、1.2.3.4.6 年児童と職員で視聴した。5 年生は、給食時間に、録画した食育朝会の映像を視聴した。 - アスパラガスについて、作成された資料をもとに、担任が児童に指導を行った。 	学校全体として、「みよしふるさとランチ」の周知や啓発を継続していく。
和田小学校	6.19		- 給食センターとのオンラインによる食育朝会  - 掲示物作成 給食センターからいただいた、アスパラガスの資料をもとに、クイズを作成し、掲示した。 	- 給食センターとのオンラインによる食育朝会では、リアルタイムで調理場の映像をみせていただいたことで、自分たちが普段食べている給食が、どのようにつくられているのか理解を深めることができた。また、作ってくださった農家の方の顔を見ることができ、給食時間はアスパラが苦手な児童も食べることにチャレンジして、感謝の気持ちを伝えていた。 - 掲示物作成では、給食待機場所に掲示して子供たちの目に触れやすいようにした。白いアスパラがあることに驚いている児童もいた。 - 野菜が苦手な児童が多いため、今後もこのような取り組みを通して、野菜を食べることの大切さを伝えていきたい。 - 調理室の音が小さく、聞き取りにくい場面があった。

三和中学校	6.19			・食事前の献立発表は、給食センターから提供された資料を基に生活委員会の生徒が行った。 ・給食センターが作成されたアスパラガスに関する資料をランチルームに掲示した。	
八次中学校	6.19			・三次給食センターからの参加募集があったオンラインにより食育朝会に参加した。 ・「みよしふるさとランチの日」のテーマ食材アスパラガスについて、栄養教諭による食育講座、センターライブ映像、アスパラ農家さんの紹介があった。全学級においてそれぞれ電子黒板で視聴した。	・新しい取り組みで新鮮だった。その日の給食時間にも話題にすることができ、給食センターで作られたものが届いているという実感が持てた。教室で視聴することができ特に教職員に負担はなかった。また次回も参加したい。